

# あいちの印刷

9

2019.9  
No.574



赤レンガ建物（登録有形文化財・半田市榎下町）

## もくじ

- 巻頭言 全印工連の「特別ライセンスプログラム」の契約が変わります。…………… 3
- 認定(認証)制度へのチャレンジ…………… 4
- 全印工連「環境推進工場登録」  
環境経営に取り組む組合員を支援 …………… 5
- 環境に配慮した印刷の総合認定制度  
グリーンプリンティング認定制度 …………… 6
- 品質安定化、生産性向上によるビジネスの拡大  
Japan Color認証 …………… 8
- 「CSR取り組み項目チェックリスト」2019年版……………10
- お知らせ  
全印工連 経営革新マーケティング委員会……………13
- 身近な催し物のお知らせ ……………13
- 全印工連  
「第13回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」  
作品募集 ……………14
- 光文堂が断裁機特別教育「学科・実技」講習会開く……………14
- 編集だより ……………14

人に 社会に 想いを カタチに

**OIO** 愛知県印刷工業組合

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために  
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、  
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、  
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が  
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



## Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。



**eRC**  
SERIES



**ITOTEC**

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで [www.itotec.co.jp](http://www.itotec.co.jp)

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912  
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064  
大阪支店 大阪府市荒本新町3-2-9 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022  
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051  
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001  
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208  
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

## 巻頭言

# 愛知県印刷工業組合の組合員の皆様へ 全印工連の「特別ライセンスプログラム」の 契約が変わります。

教育委員会 委員長 磯貝 健

教育委員会の事業項目の1つに「Adobe テクニカルセミナーの開催」があります。年に二回、Adobe ソフトの新しい機能紹介やスキルアップの手法など、もう一つはこの特別ライセンスプログラムの促進もあります。この度このプログラムが新たな契約を迎えることになりましたので、ご紹介させていただきます。組合員様の設備に合わせて、効率よく活用されると、企業経営のお役に立てると思います。

全日本印刷工業組合連合会が Adobe と契約した「特別ライセンスプログラム」が 2019 年 11 月 30 日で契約期間が満了になります。現在の契約数は 7600 本あり、組合に加入している企業の特典の 1 つになっております。この度この契約が 10 年目をむかえ、すべての企業に対して（現契約企業、未契約企業）2019 年 12 月 1 日より新契約となります。

新契約の特徴は、3 点あります

プランは 2 つのみ。

「コンプリートプラン」（Photoshop、illustrator、Acrobat など 20 種類のアプリが全て使用可能）と「単体プラン」（単体プランのアプリケーションは 1 本から購入可能）

確認方法は、「ID 承認」のみ（オンライン）

購入条件として、アプリケーションは 1 本から OK <既存契約は、社内の DTP 全台数契約>

参加資格は、47 都道府県印刷組合に所属する組合員企業様です。また契約期間は、2019 年 12 月～2022 年 11 月の 3 年間で、ライセンス使用料金は 1 年ごとになり、期間途中の契約変更、解除 & 返金はできません。<料金は 3 年間据え置き>

今後詳しい説明会を開催いたしますので、是非ともご参加いただけます様、宜しくお願い致します。

**TOYO INK**

## 生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

□認定(認証)  
制度への  
チャレンジ

## 全印工連「CSR認定制度」

## 日印産連「グリーンプリンティング認定制度」

## 日印機工「Japan Color認証制度」

企業イメージ向上と企業体質強化に役立つとして、連合会や工業会などが行なっている認定(認証)制度取得への関心が高まっています。その理由としては、他社との差別化や取引企業へのアピールなどが挙げられています。現在、印刷関連業界に関連する取得制度には、経営・環境・技術面などいろいろありますが、ここでは以下の制度を紹介してみます。チャレンジの参考になれば幸いです。

●全日本印刷工業組合連合会(全印工連)の「CSR認定制度」は、「企業が社会から信頼され魅力ある会社になるために必要不可欠な制度」と位置づけています。また、認定制度ではありませんが、環境経営に取り組む組合員を支援する制度として、「環境推進工場登録」を制定しています。これは次に紹介する「グリーンプリンティング認定」取得の前段階としての利用を進めています。

●日本印刷産業連合会(日印産連)が行なっている認定制度に、環境経営の向上を目指す「グリーンプリンティング認定

制度(GP認定)」があります。これは、日印産連グリーン基準を達成した工場に対し認定する制度になっており、3つの制度から成り立っています。これには、環境が配慮された印刷工場を認定する「GP工場認定制度」、印刷工場が使用する資機材を認定する「GP資機材認定制度」、認定工場が製造した印刷製品にGPマークを表示する「GP製品認定制度」です。

●日本印刷産業機械工業会(日印機工)が力を入れているのは「Japan Color認証」になります。この制度は、オフセット印刷の標準色であるJapan Colorをもとに認証される制度です。毎年全国8か所で取得セミナーを開き、普及・啓蒙に努めています。こちらにも「標準印刷認証」、「マッチング認証」、「ブルーフ運用認証」、「ブルーフ機器認証」、「デジタル印刷認証」の5部門があり、それぞれの役割を果たしています。

いずれにしても、取得の目的によって違いがありますが、どの制度もそれぞれのメリットを持っていますので、取得の方向が決まればチャレンジもスムーズに行くと思います。

### 只今、第27期ワンスター認定募集中

## 全印工連「CSR認定制度」

### 3つの認定制度「ワンスター認定」「ツースター認定」「スリースター認定」

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)では、「企業が社会から信頼され魅力ある会社となるには、CSRが必要不可欠である」、「CSRは、優秀な人材の確保や企業ブランドの確立、顧客や金融機関による企業評価の向上などにも繋がり、持続可能な経営に寄与する」、さらには、「社員が会社や仕事に誇りを持ち、顧客や地域に必要とされるパートナーとして成長するためにも、CSR認定の取り組みが欠かせない」など、PRに努めるとともに、CSR認定取得に向けた啓蒙にも力を入れている。現在、第27期ワンスター認定の募集が行なわれている。詳細は以下のごとく。

マークの種類			
マークの名称	ワンスター認定マーク	ツースター認定マーク	スリースター認定マーク
認定のレベル	標準認定	上位認定	最上位認定
認定開始年月	2013年6月～	2015年6月～	2017年6月～

CSR認定:マークの種類と名称

#### 【ワンスター認定】

●応募資格:全印工連CSR認定規格が定めるCSRの取り組みを行なう企業。

●募集期間:令和元年8月1日～10月31日まで。※認定登録は12月を予定。

●申請書類:応募申込書の到着後、全印工連より申請書類が送られてくるので、次の①～⑤を提出する。

①CSR取り組み項目チェックリスト(10頁に掲載)

②法令遵守宣誓書(所定様式)

③納税証明書(税務署が交付した証明書)

④過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定様式)

⑤添付書類(CSR取り組みチェックリストでチェックした項目を証明する書類)

●認定の概要:ワンスター認定は、CSR認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学CSRセンターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連CSR委員会において認定する。認定企業はCSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができる。認定取得後は2年毎に更新審査を行ない、上位認定であるツースター認定を取得することも可能。

## 全印工連「環境推進工場登録」

# 環境経営に取り組む組合員を支援

全日本印刷工業組合連合会（全印工連）では、各業界で環境対策の重要性が増す中で、組合員が環境経営に取り組むのを支援する目的で、「環境推進工場登録」制度を制定した。

この制度は、環境対応が一定のレベルに達した企業を登録し、登録企業の環境活動を支援するとともに、顧客への信頼性をアピールすることを目的としている。環境経営への大きなステップとなり、（一社）日本印刷産業連合会が運営する「グリーンプリンティング認定（GP認定）」取得の前段階としても取り組みができる。講習会を受講し登録された企業には、登録証とパンフレット・名刺などの印刷物に表示可能なロゴマークが付与される。環境経営の向上と将来的なGP取得を実現するために活用が進んでいる。

①登録方法：講習会（約6時間）で行なう修了試験に合格すると、申請資格が得られる。その後、所定の申請書類（証明書添付）を提出し、チェック表50項目の内、必須項目19項目をクリアし、かつ達成率が70%を超えた事業所（工場）が登録となる。

②講習から登録までの期間：講習会受講から登録までの



環境推進工場の  
ロゴマーク

期間は約2か月間。講習会を受講後、約2か月後に開催される登録委員会へ申請書類（証明書添付）を提出。登録委員会では申請工程や証明書類などを審査し登録可否を判定。

③企業規模：企業の大小に関係なく、少人数の事業所も登録が可能。

④登録費用：30,000円。

⑤登録有効期間：登録日から2年間。継続するには更新講習会の受講が必要。

⑥登録後の活用：登録証が発行され、登録ロゴマークデータが提供される。ロゴマークは名刺や印刷物に使用でき顧客への信頼性アピールに活用できる。

●認定費用：従業員1～9人50,000円、10～19人55,000円、20～29人60,000円、30～39人70,000円、40～49人80,000円、50～99人90,000円、100～199人100,000円など。認定費用は従業員規模により異なる。上記費用は組合員の場合（税別）。

### 【ツースター認定】及び【スリースター認定】

ツースター認定及びスリースター認定は、ワンスター認定を取得して2年間の有効期間を迎えた企業が対象になる。簡単に内容を紹介してみる。

共通の申請書類としては、企業概要書、CSR取り組み項目リスト及びチェック項目を証明する書類、CSRマネジメントシステム評価チェックリスト及び各項目を証明する書類になる。上記の他に、ツースター認定では、ツースター認定評価用記入シート（経営理念など）、ツースター認定評価用記

入シート（CSRによる経営効果）及び取り組み内容を証明する書類が必要になる。一方、スリースターにおいてもスリースター認定評価用記入シート、CSR取り組み自己評価記入シート、及び、取り組み内容を証明する書類などが必要になる。

書類、現地審査を経て第三者機関である認定委員会による認定後、ツースター認定企業はツースター認定マーク、スリースター認定企業はスリースター認定マークを、顧客の印刷製品などに表示することができる。

<愛印工組におけるCSR取得企業（2019年6月現在）>

●スリースター認定＝新日本印刷㈱

●ツースター認定＝㈱マルワ

●ワンスター認定＝㈱二和印刷紙業、木野瀬印刷㈱、プリテック㈱、半田中央印刷㈱、豊橋合同印刷㈱、㈱愛知印刷工業、㈱荒川印刷、大信印刷㈱



KONICA MINOLTA



## Less human touch & Less human error



### AccurioPress C3080/C3080P/C3070

\*1:オプション \*2:IQ-501の他に追加でオプションが必要です。  
\*写真はC3080にオプションを装着したものです。

### Giving Shape to Ideas

#### スキルレスオペレーションを実現する プロダクション印刷システム

インテリジェントクオリティオブティマイザー [IQ-501]<sup>\*1</sup>により、色管理・表裏見当調整を自動化。印刷中も高品質を保つリアルタイム監視・補正機能や自動プロファイル作成機能、さらにリアルタイム自動検品機能<sup>\*2</sup>も備え、スキルレスかつ最小限の工数で高品質な印刷物を安定提供できます。

リアルタイム自動検品機能搭載<sup>\*2</sup>

高精度な検品を自動で行い、作業の省人化や品質トラブルの低減を実現します。

コニカミノーラ ジャパン株式会社

PPG営業統括部  
西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F  
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

## 環境に配慮した印刷の総合認定制度

# グリーンプリンティング認定制度

## GP工場認定制度、GP資機材認定制度、GP製品認定制度

(一社)日本印刷産業連合会(日印産連)では、印刷業界の環境自主基準である「日印産連『各印刷サービス』グリーン基準」に準拠した「グリーンプリンティング認定(GP認定)」を行っている。GP認定工場は、日印産連グリーン基準(工程及び事業者の取り組み)を達成した工場に対し、客観的評価による認定を行ない、環境優良工場としてクライアントなど社会に対して、幅広くPRすることができる。

※2019年1月現在、GP認定工場は397工場。

### 【概要】

GP認定制度は、日印産連が認定機関となり、日印産連「各印刷サービス」グリーン基準に基づき、客観的証明により認定を行ない、認定マーク(GPマーク)を表示できる制度。

印刷形式により次の4部門に分かれている。

- オフセット印刷部門
- シール印刷部門
- グラビア印刷(軟包装)部門
- スクリーン印刷部門

また、次の3つの制度から成り立っている。

- 環境が配慮された印刷工場を認定「GP工場認定制度」
- 印刷工場が使用する資機材を認定「GP資機材認定制度」
- 認定工場が製造した印刷製品にGPマーク(環境ラベル)

を表示できる「GP製品認定制度」

各認定制度の内容は次のようになる。

### 【GP工場認定】

GP工場認定制度は、認定基準に基づき客観的審査によって、環境配慮された印刷工場を認定する制度。認定基準は事業所全体と工程別に決められており、その内容は全てホームページで公開されている。審査・認定は、迅速かつ公平・公正に行なわれるようGP認定審査員が申請書審査と現地審査を行ない、その結果を第三者で構成するGP工場認定委員会において審査し認定を行っている。認定を受けた工場はグリーンプリンティング認定工場(GP認定工場)となり、3年に1回の更新審査が行なわれる。

また、認定基準は法令や条例に対する遵守は勿論のこと、地域住民への環境影響(悪臭・騒音・振動など)を未然に防ぐ対策を盛り込んでいるほか、VOC発生などの大気汚染防止、廃棄物削減、リサイクル推進、地球温暖化防止など、地球規模での環境対応を基準化している。この基準は随時見直されており、労働安全衛生の配慮、緊急時対応を新たに追加している。

□GP認定取得の主なメリット

①紙・ゴミ・電気の削減でコストダウンを期待

印刷工場から出るゴミは産業廃棄物になるが、用紙の使用枚数管理、ミス削減、ゴミの分別排出などを行なうことで廃棄物を削減して、産廃処理費用を削減することができ、上質紙はリサイクルに回せば逆有償で利益も出せる。また、省エネ対策として、空調設定温度の緩和や印刷機補機の不要時停止、最大電力の抑制などを行なうことで電力を削減して電気料金を節約することができ、コストダウン効果が期待できる。紙・ゴミ・電気などはパソコンで簡単に数値管理が可能であり経営管理に直結する。

②顧客に環境にやさしい企業であることをアピール

GP認定工場は、GPマークを名刺やホームページに表示で

GPマークの種類	 GREEN PRINTING JFPI P-Z10001	 GREEN PRINTING JFPI P-Z10001	 GREEN PRINTING JFPI P-Z10001
製造工程の環境配慮	少なくとも印刷工程がGP工場	全工程がGP工場	全工程がGP工場
印刷資材の環境配慮	水準2以上の印刷資材	水準2以上の印刷資材	水準1の印刷資材(水準の区分が無い場合はその基準)

GPマークの種類と環境配慮

— 安心を明日につなぐ —

火災共済

— お問合せは愛印工事務局どうぞ!!

(( **小さな掛金** ))  
(( **大きな安心** ))



## 愛知火災共済協同組合

本部 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目10番23号 TEL 052 (251) 6 2 8 1  
(上前津KDビル内) FAX 052 (251) 7 2 7 3

きるの、企業のイメージアップを図ることができる。また、GP認定工場は、印刷資材の環境配慮の度合いに応じて、GPマークにワンスター、ツースター、スリースターを表示した印刷物を顧客に提案できる。

③全社員で取り組む環境活動

社員教育になり業績アップを期待

グリーンプリンティング認定専用ホームページにあるガイドラインや認定審査申請書、認定評価表兼チェックシートに則った全社的な環境活動（環境に配慮した印刷用紙やインキなどの採用、ゴミの分別、リサイクル、省エネ、5Sなど）は、社員教育や各工程における課題解決に繋がりに業績アップが期待できる。

□GP認定工場認定料金（一例、税8%込、2019年9月30日まで）

従業員規模9人以下＝認定申請料20,572円、審査料41,143円、認定登録料20,572円、合計82,287円。

従業員規模10～19人＝同20,572円、同82,285円、同20,572円、合計123,429円。

従業員規模20～29人＝同20,572円、同133,715円、同20,572円、合計174,859円

※3年ごとに更新審査が行なわれ、更新審査費用は「審査料」のみとなる。

【GP資機材認定】

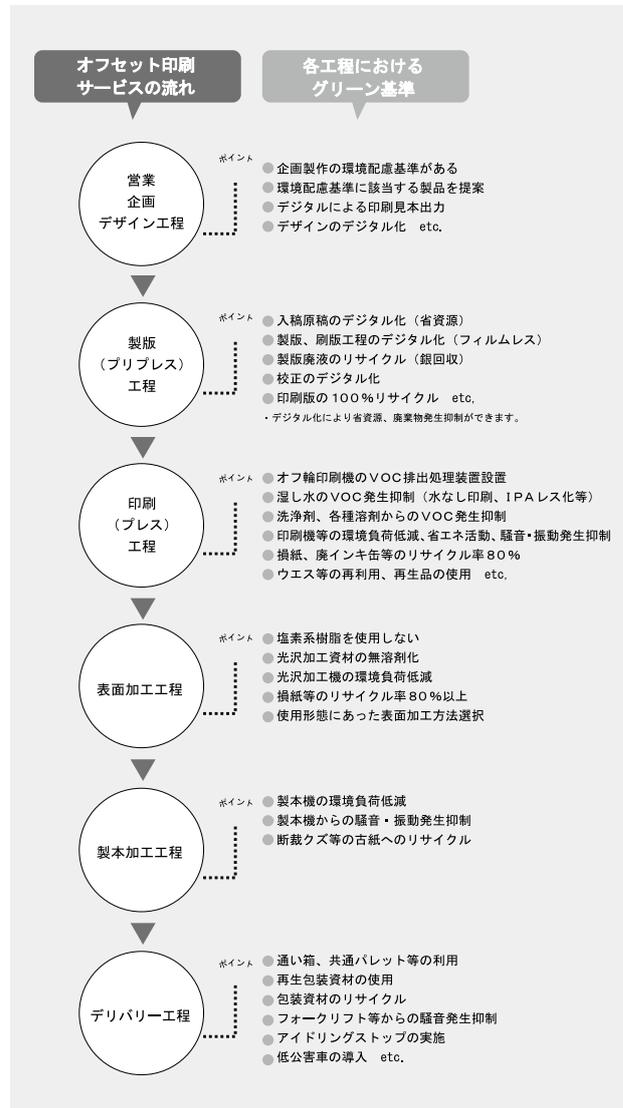
GP資機材認定制度は、印刷工場が購入・使用する資機材を環境配慮基準に基づき認定する制度になる。対象品目は、洗浄剤、エッチ液、印刷版、現像機、セッター、製版薬品、デジタル印刷機械などであり、印刷資機材メーカーからの認定基準適合証明書により、環境配慮度合いの達成点数を算出し、3段階のGPマークが表示される。認定を受けた資機材は、ホームページで環境配慮の内容を確認することができる。また、GP工場の認定基準では、認定されたGP資機材を使用することを評価項目としている。本制度は、オフセット印刷部門での運用になる。

【GP製品認定】

GP製品認定制度は、GP認定工場が製造し、用紙、インキ、製本・表面加工方法などが環境配慮基準を満たした印刷製品に、GPマークを表示できる制度。GPマークは、製造工程と印

刷資材全てが環境配慮されている高度な環境ラベルとして、官公庁の発行物、CSRレポートから一般のパンフレットなどさまざまな印刷製品に表示されている。

■製造工程の環境配慮



印刷製品の製造工程の流れとGP認定工場が行っている環境配慮（各工程のグリーン基準）について、オフセット印刷部門の例

**四六半裁**

# OLIVER 480SD/SDP

**LED-UV搭載**

究極まで追求した  
最新テクノロジーを随所に採用し、  
更なる高品質・高生産性を実現。

オリバー480SD  
四六半裁4色印刷機

**大好評！オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種**

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井クラフティクスシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03) 3643-1131 (代) FAX.(03) 3643-1138

中部営業所 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575) 35-2551 (代) FAX.(0575) 35-2881

大阪営業所 〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06) 6308-6651 (代) FAX.(06) 6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092) 741-2672 (代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575) 33-1260 (代) FAX.(0575) 33-3146

  
ISO 9001・14001 認証取得  
生産技術本部

## 品質安定化、生産性向上によるビジネスの拡大

# Japan Color 認証

### 標準印刷・マッチング・プルーフ運用・プルーフ機器・デジタル印刷の5つの認証

#### ■5つの認証で465工場が取得

日本印刷産業機械工業会(日印機工)が認証取得に力を入れているのがJapan Color認証である。この認証制度は、ISO国際標準に準拠し、日本のオフセット枚葉印刷における印刷色の標準である「ISO準拠ジャパンカラー枚葉印刷用2011」に基づいて認証を行なう制度で、2009年オフセット印刷の標準印刷認証から始まり、2011年のマッチング認証、プルーフ運用認証、プルーフ機器認証、2017年のデジタル印刷認証による5つの認証制度で運営されている。現在の認証件数は、デジタル印刷認証22件/標準印刷認証211工場/マッチング認証47工場/プルーフ機器認証74件/プルーフ、運用認証111件、合計465工場になる。

#### ■認証制度の概要

■標準印刷認証……印刷機械のメンテナンスと数値管理などによって、安定した品質の印刷物を作成できる工程管理能力について認証する。対象:印刷会社。

■マッチング認証……標準印刷認証を取得していることを前提に、高度なカラーマネージメント技術を駆使して、印刷物の色を基準値の許容幅に適合させることができる能力などについて認証する。対象:印刷会社。

■プルーフ機器認証……信頼性の高いプルーフを安定的に出力できる能力を持ったプルーフ機器自体を認証する。対象:プルーフ機器メーカー、ベンダーなど。

■プルーフ運用認証……このプルーフ機器を実際の現場で正しくメンテナンスし、適正に運用することにより、印刷用途に使用できる信頼性の高いプルーフ(見本出力物)を安定的に出力することができる能力などを認証する。対象:デザイン会社、印刷会社。

■デジタル印刷認証……デジタル印刷機のメンテナンスと数値管理などによって、高品質の印刷物を安定的に作成できる運用能力について認証する。対象:印刷会社。

#### 【Japan Color認証制度5つのメリット】

①企業イメージの向上:ISO準拠の認証を取得することにより、印刷物及びプルーフを作成する上での高い能力を、日本国内のみならず海外にもアピールすることができる。

②印刷品質の安定:標準化により品質の安定した印刷物がスピーディに作成できる。

③コストダウン:標準的な印刷条件を基準に印刷すれば、損紙は減少し、インキ使用量も削減でき、生産性向上に繋がるとともに経費削減を実現できる。

④スキルアップ:標準化を全社的に進めることにより、社員のスキルアップができる。

⑤取引上の利点:印刷基準が顧客などの取引条件や入札条件などになった場合、有利に取引を行なうことができる。

#### 【Japan Color認証取得のアンケート調査結果】

取得動機の一つは、「標準化して色品質を安定する」83.3%で、次いで、「社員のモチベーションアップ」56.9%、「社外に対して品質の優位性を持たせたかった」52.0%、「印刷基準をJapan Color認証基準に統一したかった」49.0%、「クライアントにアピールし受注拡大を図りたい」48.0%、「生産性、コストダウンを図りたい」33.3%などと続く。また、誰が取得を提案したかについては、トップが「経営者」56.9%、次いで、「工場長、製造部長」30.4%と続く。また、取得の難易度を尋ねたところ、「難しかった」としたところが54.6%あり、「まあまあ」が29.9%、「かなり難しかった」と回答した企業も8.2%ある。

#### 【取得企業の事例報告】

印刷通販系会社における取得動機は、「Japan Colorでの数値管理を徹底することで、100%に近い安定した品質が提供できる体制」づくりが動機の第一で、取得効果として、「破格の短納期と低価格、安定品質の極小ロットのビジネスモデルを構築できた」と評価。その上で、「現場での数値による意思疎通とお客様とのコミュニケーション力が向上し、よりシステマチックな生産体制構築に貢献した」とポイントを挙げる。

また、地方の総合印刷会社では、「色に対するトラブルを減少させ、全工程でJapan ColorによるCMSを確立」すること

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。  
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして  
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械  
●DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280  
http://seikosha-net.jp/



が動機となった。取得後の効果としては「3 ヶ月に1度の定期チェック体制が定着し、安定した印刷が可能となり、生産体制も向上、大きな効果を生み出している」。同時に、関連会社もJapan Color認証を取得、「協力会社との体制強化を構築」して、「社員の意識が大きく変化し、最終目的であるCMSを含め全ての面で標準化するマネジメント体制の確立ができた」と大きな効果が聞ける。

## デジタル印刷認証制度

### ■ デジタル印刷の認証内容

① JapanColor2011を基本として、オフセット印刷に対するデジタル印刷の再現近似値を実現できる運用能力について認証する。

② 認証は工場単位で行なうが、実際に審査する対象は申請するデジタル印刷機1台とする。

③ 印刷前工程のワークフローについても審査対象とする。(プリフライトチェック審査)

④ 認証基準にISO TS15311-1を採用しISO準拠とする。

⑤ ISO TS-15311-1の評価項目のうち、色再現性などについては、マッチング認証などでの実データの審査があるため、統計手法などにより基準値の目安を求め、実証実験(テスト印刷)で妥当性を検証し決定する。

⑥ 色差式は、従来のCIE1976(L\*a\*b\*)ではなく、CIEDE2000を採用する。

### ■ 認証審査手順

認証審査は標準印刷認証に準じるが、事前審査としてOKシートの印刷によるプリフライトチェック審査がある。また、標準印刷審査のように現地確認は実施せず、デジタル印刷機によるOKシート500枚の印刷物を事務局に送付し、事務局がそのうちの15枚を無作為に抽出して審査判定を行なう。

### ■ 有効期限

デジタル印刷認証の有効期限は2年間。標準印刷認証と同様に3 ヶ月ごとの定期管理を更新条件としている。2年ごとの更新審査に合格しない場合は認証取り消しとなる。

### ■ 費用

デジタル印刷認証取得にかかる費用は、事前審査料108,000円+本審査料216,000円+登録料54,000円=合計378,000円。2年ごとの更新申請時の審査料は108,000円。(費用は税込み価格)。

## 標準印刷認証制度

### ■ 標準印刷認証制度の内容

#### 【申請条件】

① 印刷機: CTP版対応で4色以上の枚葉印刷機。片面・両面印刷は不問。審査は片面4色印刷で実施。

② 測色器: 正確な測色値が得られること。メーカーおよび機種は問わない。

③ CTP版: CTP版を利用すること。刷版設備の所有については問わない。

④ スクリーン線数: 175線以上。ドットゲインが標準印刷認証基準値内(14±3%)であれば、高精細スクリーンやFMスクリーンでも可。

⑤ インキ: Japan Color対応インキであること。メーカー及び銘柄は問わない。

⑥ 用紙: Japan Color対応用紙であること。コート紙、メーカーおよび銘柄は問わない。サイズは菊四以上。

※ 「枚葉印刷用ジャパンカラー 2007キット」及び「JIS X9201:2001」(SCID画像)の購入が必要。

#### 【審査項目】

標準印刷認証は、印刷機械のメンテナンスと数値管理などによって、品質の印刷物を作成できる工程管理能力について認証されるもので、具体的には、OKシート(印刷物)におけるCMYK 4色ベタ部のL\*a\*b\*値及びCMYK 4色の50%網点部のドットゲイン値と、それに続く5000枚の連続印刷におけるL\*a\*b\*値、ドットゲイン値を測定することで、一定の色差内で、安定的に印刷物を作成できる能力があるかどうかを審査する。

本審査時における審査項目には、OKシート印刷、連続印刷があり、また、それぞれに審査基準がある。

#### 【本審査における現場の立ち合い】

現場立ち合いの確認(審査時間10:00~17:00)

OKシート作成⇒連続印刷5,000枚立ち合い終了後/ OKシート3枚、5,000枚連続印刷の500枚ごとに3枚ずつ(30枚)、合計33枚抜き取る。30枚のうち21枚(68%)以上が連続印刷の審査基準を満たす必要がある。

#### 【更新審査】

標準印刷認証の有効期限は2年。2年ごとの更新審査に合格しない場合は、認証は取り消される。

#### 【審査料】

認証にかかる費用は、事前審査料108,000円、本審査料216,000円、登録料54,000円、交通費、宿泊費+α。(費用は税込み価格)

**240線から340線、FMスクリーンの高画質高精細印刷を標準稼働中!!**  
**価格は175線と同額**

データから印刷・製本・発送まで  
 自社一貫体制でお引き受けします

**大日印刷株式会社**

☎0564-62-8461(代) 大日印刷 検索

FAX 0564-62-8463

特色データ管理システム(13000色以上)を構築し  
 特色印刷No.1を目指しています

筒加工機6台に加え、最新大型筒加工機を名古屋工場に導入!  
 さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能!

OFFSET PRINTING  
 社会印刷

UVインクジェット印刷  
 既製品への小ロット名入れカラー印刷

POST CARD・ENVELOPE  
 各種名刺・DM・封筒印刷・インクジェット

SEAL・筒加工  
 シール印刷・筒加工

印刷ステーション  
**DAIKYU**

〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21  
 株式会社 太急 TEL 052-262-0555 FAX 052-262-1043  
 関連会社/ 岡太急・岡山川

# 【参考】「CSR取り組み項目チェックリスト」2019年版

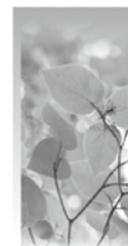
CSR項目	有効性評価項目	提出資料の例	1スター認定		取組みポイント数	注意事項	
			必須条件	条件			
1	コンプライアンス	(1.1) 法令遵守	法令遵守宣誓書（所定様式の原本使用）	必須	3P以上		
		(1.2) 納税している（税金の未納がない）。	納税証明書（3の3、3の2）				
		(1.3) 過去3年以内に法規制などにより行政処分を受けた実績がない。	宣誓書（所定様式の原本使用）				
		(1.4) 2次利用を含め自社の知的財産権などの権利を守る取組みをしている。	協定や規程など（該当部分にマーカ）				
		(1.5) 2次利用を含め他事業体の知的財産権などの権利を侵害しない取組みをしている。	協定や規程など（該当部分にマーカ）				
		(1.6) 法務に関する窓口がある。	組織図等（図の場合、該当部署をマーカなどでチェック）				
		(1.7) セクハラ・パワハラを生まない環境づくりに取り組んでいる。	セミナー、ガイドブック等				
		(1.8) 【その他注目すべき取組み】	1.8.1 取組み内容がわかる文書や写真など 1.8.2 取組み内容がわかる文書や写真など				
2	環境	(2.1) GP認定を取得している。	認定証の写し	任意	4P以上		
		(2.2) GP認定以外の印刷業向けの認証や認定を取得している。	認定証の写し				
		(2.3) 環境推進工場登録を取得している。	登録証の写し				
		(2.4) ISO14001を取得している。	認定証の写し				
		(2.5) ISO14001以外の環境関連の認証や認定（エコアクション21等）を取得している。	認定証の写し				
		(2.6) GPを取得しているか否かにかかわらず、環境配慮製品の製造または販売を推進している。	販売、提案実績表など				
		(2.7) 環境関連の表彰を受けたことがある。	表彰状の写し				
		(2.8) 環境報告書を出している。	環境報告書（Webデータの写しでも可）				
		(2.9) 地域の環境活動に参加している。	活動記録など				
		(2.10) OFP、カーボンオフセットなどに取り組んでいる。	記録など				
		(2.11) 【その他注目すべき取組み】	2.11.1 取組み内容がわかる文書や写真など 2.11.2 取組み内容がわかる文書や写真など 2.11.3 取組み内容がわかる文書や写真など 2.11.4 取組み内容がわかる文書や写真など				
		3	情報セキュリティ				(3.1) Pマーク、ISMS、JPPS、PISMのいずれかの認証を取得している。
(3.2) (3.1)以外の情報セキュリティ関連の認証を取得している。	認定証の写し						
(3.3) 個人情報保護に関する認証を取っているか否かにかかわらず、顧客（個人）情報管理が厳重に行われている。	マニュアル、写真など						
(3.4) 3.1および3.2の認証を取得しているか否かにかかわらず、厳重な文書管理をしている。	マニュアル、写真など						
(3.5) コンピュータネットワークの管理をしっかりと行っている。	マニュアル、写真など						
(3.6) 情報セキュリティに関する窓口がある。	組織図等（図の場合、該当部署をマーカなどでチェック）						
(3.7) 守秘義務規程、機密保持規程がある。	規程						
(3.8) 個人情報保護に関する認証を取得しているか否かにかかわらず、個人情報保護規程がある。	規程						
(3.9) 顧客情報の流出や個人・法人への誹謗中傷等を防止するSNS対策に取り組んでいる。	セミナー、規程等						
(3.10) 【その他注目すべき取組み】	3.10.1 取組み内容がわかる文書や写真など 3.10.2 取組み内容がわかる文書や写真など						
4	品質	(4.1) 関連の認証や認定を取得している（ISO9001、Japan Color認証、Kaleido認証など）。	認定証の写し	全項目必須	3P以上		
		(4.2) 高齢者対応の製品・サービスを行っている。	製品、記録、写真など				
		(4.3) 健康や安全に配慮した製品・サービスを行っている。	製品、記録、写真など				
		(4.4) 障害者対応の製品・サービスを行っている。	製品、記録、写真など				
		(4.5) Q.C.T.Q.C活動を行っている。	活動記録など				
		(4.6) 品質関連表彰を受けたことがある。	表彰状などの写し				
		(4.7) 【その他注目すべき取組み】	4.7.1 取組み内容がわかる文書や写真など 4.7.2 取組み内容がわかる文書や写真など				

5	雇用・労働安全	(5.1)	定期健康診断を実施している。	実施記録など	必須	1		
		(5.2)	育児・介護休業法が求める「介護支援制度」を就業規則等に定めている。	規程等		1		
		(5.3)	育児・介護休業法が求める「出産育児支援制度」を就業規則等に定めている。	規程等		1		
		(5.4)	関連の認証や認定を取得している。	認定証の写し		1		
		(5.5)	雇用や労働安全に関する表彰を受けたことがある。	表彰状の写し		1	前回の認定以前に取得し、過去の認定で申請した表彰は不可。ただし、同じ表彰でも、前回の認定以降に取得し更新されている場合は可。	
		(5.6)	20年存立	会社案内、設立年月日がわかるもの		1		
		(5.7)	人事評価制度を文書化している。	制度が文書化されたもの		1		
		(5.8)	法定を超える介護支援制度がある。	制度が文書化されたもの		1	規程をエビデンスとする場合、どこが法を超える部分かマーカールする。 就業規則は、法的義務であり、労基法89条でひな形にある事項は、就業規則への記載が求められているため、ひな形を起こしただけのものは不可となるので要注意	
		(5.9)	法定を超える出産育児支援制度がある。	制度が文書化されたもの		1		
		(5.10)	65歳以上の高齢者を従業員の15%以上雇用している。もしくは、12%以上15%未満の場合、何らかの優遇措置を取っている	記録		1	65歳以上を雇用していることがポイントとなる。65歳以上の雇用人数がわかるデータや、優遇措置の内容が分かる規程などをエビデンスとして提出。	
		(5.11)	雇用義務がないにもかかわらず、もしくは、義務があっても法定雇用率を超えて、障害者を雇用している	記録		1		
		(5.12)	全印工連の定義に基づくダイバーシティ経営を進めている。	規程		1	取り組みを示す規程もしくはCSR報告書の記載など 取り組み内容が明確にわかるもの	
		(5.13)	役員を含む全管理職のうち、女性管理職が10%以上いる。	規程		1	女性管理職の割合が分かる資料を提出。	
		(5.14)	【100人以下の企業のみ】次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、取り組んでいる	策定した行動計画		1	参考サイト <a href="http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/jisedai/">http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/jisedai/</a>	
		(5.15)	【300人以下の企業のみ】女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、取り組んでいる	策定した行動計画		1	参考サイト <a href="http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000001025.html">http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000001025.html</a>	
		(5.16)	一般事業主行動計画の策定義務がなくワークライフバランスの取組みをしている。もしくは、行動計画策定義務があるが行動計画以外の取組みをしている。	活動記録(ノ一残業デー、全社一斉有給休暇等)		1		
		(5.17)	健康相談窓口を設置している。	組織図等(図の場合、該当部署をマーカールなどでチェック)		1		
		(5.18)	労務相談窓口を設置している。	組織図等(図の場合、該当部署をマーカールなどでチェック)		1		
		(5.19)	窓口に専門職を置いている。もしくは法定外で外部専門家(社労士、産業医等)と契約している。	契約書など		1	産業医は、50名以上の事業所では法的義務なので、この項目では申請できない。50人以上安全管理者、衛生管理者、10~49人安全衛生推進者か衛生推進者。	
		(5.20)	雇用・労働安全に関する教育を行っている。	教育実施記録		1	労安法59条で義務付け	
		(5.21)	在宅ワーカーとの間で契約を結んでいる。	契約書など		1		
		(5.22)	法定以外の健康診断等を会社負担にて受診する機会を社員に提供している	実施記録など		1	「法定外で実施している」なおかつ「勤務時間外」「受診費用の会社負担」である必要がある(100%でなくてよい)。実施記録でなく、規程でもよい。	
		(5.23)	過去3年間労働災害が発生していない。	宣誓書(所定様式の原本使用)		1		
		(5.24)	過去3年間、会社都合による退職がない。	宣誓書(所定様式の原本使用)		1		
		(5.25)	就業規則等の規程類が定期的に見直されている。	規程、見直し実施記録、労基署への届など		1		
		(5.26)	法定を超えるメンタルヘルス対策をしている。	マニュアル、記録など		1	ストレスチェックは、50人以上法定、50人未満努力義務なので、50人未満はストレスチェックで申請できるが、50人以上でストレスチェックで申請する場合、法定以上の取組みをしている必要がある。	
		(5.27)	化学物質についてのリスクマネジメントを実施している。	マニュアル、記録など		1		
		(5.28)	化学物質のリスクアセスメントを実施している。	チェックした記録など		1	リスクマネジメントの一環ではあるが、重要であるためアセスメントのみを切り出してここで評価。労安法28条の定め	
		(5.29)	【その他注目すべき取組み】	5.29.1		取り組み内容がわかる文書や写真など	1	1. 事業場内メンタルヘルス推進担当者は努力義務なのでOK。 2. 安全委=安全管理者を置く事業所(製造業50人)で100人以上法定(労働安全衛生法施行令第8条)。 3. 衛生委=50人以上法定(労働安全衛生法施行令第9条)。 4. VOC警報器の設置はOK。 5. ULインキは、社員のための場合、労安で評価。
				5.29.2		取り組み内容がわかる文書や写真など	1	
					8P以上		任意	



Color & Comfort by Chemistry



## 変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする

### NEXT GENERATION GRAPHIC ARTS

## DICグラフィックス株式会社

ディーアイシー <http://www.dic-graphics.co.jp/>

本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20ディーアイシービル 電話03-6733-5001

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15 電話052-951-9335

6	財務・業績	(6.1)	関連の認定・認証を取得している。	認定証の写し	任意	3P以上	1		
		(6.2)	関連の表彰を受けたことがある。	表彰状の写し			1	前回の認定以前に取得し、過去の認定で申請した表彰は不可。ただし、同じ表彰でも、前回の認定以降に取得し更新されている場合は可	
		(6.3)	3期連続黒字である。	決算書（直近の3期分）			1		
		(6.4)	出納担当者と帳簿作成担当者を分離している。	組織図等（図の場合、該当部署や該当者をマーカーなどでチェック）			1		
		(6.5)	毎期予算を作成している。	予算書（直近の1期分）			1		
		(6.6)	発生主義月次決算をしている。	試算表（直近のもの）			1		
		(6.7)	外部専門家（財務コンサルタント等）と、財務関連のコンサルティングや相談の契約をしている。	契約書など			1	財務関連のコンサルティングや相談が含まれていることが必要。	
		(6.8)	課長職以上の管理職が収支状況を把握している。	議事録、管理職の宣言書など			1	管理職には課長職も含まれる。課長職以上が把握していることを示すエビデンスが必要。	
		(6.9)	不祥事発生時取締役の再任不可規程がある。	規程、株主総会定款など			1		
		(6.10)	受注販売管理システム(MIS等)を導入している。	PC画面のコピーなど			1		
		(6.11)	SR（社会的責任投資）を実施している。	投資先の会社概要、証書の写し			1		
(6.12)	【その他注目すべき取組み】	6.12.1	取り組み内容がわかる文書や写真など	1	1. 会計ソフトはOK。 2. コンサル会社での情報交換はOK。				
		6.12.2	取り組み内容がわかる文書や写真など	1					
7	社会貢献・地域志向	(7.1)	関連の認証や認定を取得している。	認定証の写し	全項目必須	任意	4P以上	1	
		(7.2)	関連の表彰を受けたことがある。	表彰状の写し				1	前回の認定以前に取得し、過去の認定で申請した表彰は不可。ただし、同じ表彰でも、前回の認定以降に取得し更新されている場合は可。
		(7.3)	製品・サービスにおいて地域を意識している。	製品・活動記録など				1	
		(7.4)	顧客・取引先を地域から選択	規程など				1	
		(7.5)	事業の中でまちづくりに参加している。	活動記録など				1	
		(7.6)	会社としてボランティア活動をしている。	活動記録など				1	
		(7.7)	地域に寄付をしている。	領収証、記録など				1	寄付は毎年更新されていければ可。更新されていなければ不可。
		(7.8)	文化事業等を支援・推進している。	活動記録など				1	寄付は毎年更新されていければ可。更新されていなければ不可。
		(7.9)	会社見学、工場見学を積極的に受け入れている。	記録など				1	
		(7.10)	インターンシップを受け入れている。	記録など				1	中学生などの「職場体験」はインターンシップに含まない。その他注目すべき取組みで別途評価
(7.11)	【その他注目すべき取組み】	7.11.1	取り組み内容がわかる文書や写真など	1	ロータリークラブでの活動の場合、社長だけが参加するのではなく、社員も巻き込んでいなければならない。				
		7.11.2	取り組み内容がわかる文書や写真など	1					
8	情報開示・コミュニケーション	(8.1)	関連の認定・認証を取得している。	認定証の写し	任意	3P以上	1		
		(8.2)	関連の表彰を受けたことがある。	表彰状の写し			1	前回の認定以前に取得し、過去の認定で申請した表彰は不可。ただし、同じ表彰でも、前回の認定以降に取得し更新されている場合は可。	
		(8.3)	顧客対応専門の窓口を設置している。	組織図等（図の場合、該当部署をマーカーなどでチェック）			1		
		(8.4)	顧客対応専門の担当者を配置している。	組織図等（図の場合、該当部署をマーカーなどでチェック）			1		
		(8.5)	ステークホルダーの自社に対する評価を調査している。	調査結果、報告書など			1		
		(8.6)	外部委託先の評価をしている。	記録など			1		
		(8.7)	顧客対応教育・訓練を行っている。	教育実施記録			1		
		(8.8)	情報開示を積極的に行っている	宣誓書（所定様式の原本使用）			1		
		(8.9)	定期的にCSR報告書を出している（取組状況を一般に開示）。	CSR報告書			1	Webでの公開の場合も、更新が確認できれば可。	
		(8.10)	【その他注目すべき取組み】	8.10.1			取り組み内容がわかる文書や写真など	1	個人情報保護方針や情報セキュリティ方針をWEB公開している場合、こちらで評価する場合あり（3情報セキュリティで申請していない場合に限る）。公開が要求事項となっている認証を取得していてもOK。
8.10.2	取り組み内容がわかる文書や写真など			1					

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



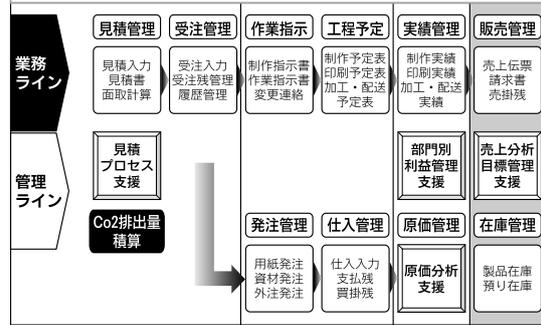
P-MAN Business e-Brain  
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定  
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで  
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』 『今こそ!!情報の見える化(MIS)』

印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました!



株式会社モトヤ 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 TEL. 06-6261-1931  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 TEL. 03-3523-8711

## お知らせ

### 全印工連

# 経営革新マーケティング委員会

## 勝ち残り合宿ゼミ[第8期生]参加者募集

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)・経営革新マーケティング委員会では、前年度に引き続き「勝ち残り合宿ゼミ」を実施する。合宿ゼミでは、「なぜ経営が苦しいのか」、「なぜ思うように利益がでないのか」などを真剣に考え、具体的な数値管理と客観的な経営分析の方法を探る。特に、厳しい状況下で苦勞しながらも、「将来の見通しは不安だが頑張る」、「他地区であればお互いに情報交換をしたい」という経営者の皆さん、もしくはそれに準じる次世代の経営者候補の皆さんに、業界を取り巻く厳しい環境変化にも耐えうる自社の正確な立ち位置の把握と、経営に最も必要な利益計画に基づく経営計画を講義と演習で学ぶ合宿形式のセミナーになる。

●日時:令和元年12月13日(金)～14日(土)

●研修会場:埼玉県さいたま市「ヘリテッジ浦和 別所沼会館」

●視察企業:㈱ウエマツ戸田工場

●参加者対象者:経営者もしくはそれに準じる経営者候補の方。年齢・事業規模は問わず1社2名までとする。

●参加費:組合員/35,000円(1名、税込み、テキスト代、宿泊費、懇親会費を含む)

●持参する物:冊子「印刷産業経営羅針盤」、直近の決算書、電卓など

●募集人員:先着20名(申込締切日10月1日)

●コーディネーター:全印工連経営マーケティング委員会

●講師:高井昭弘全印工連相談役/福田浩志経営革新マーケティング委員会委員長

※冊子「印刷産業経営羅針盤」組合員2,570円(税込み)、購入は、全印工連事務局(TEL03-3552-4571)まで

●問い合わせ先=全日本印刷工業組合連合会

〒104-0041東京都中央区新富1-16-8日本印刷会館4F  
TEL03-3552-4571 FAX03-3552-7727

※ ※ ※

## ●身近な催し物のお知らせ

令和元年9月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考	
9月12日(木) 13時～17時	事業名	環境推進工場登録企業「更新講習会」
	場所	メディアージュ愛知 3階会議室
	講師	寺田勝昭氏 (P&Eマネジメント 代表)
	参加費	1社1名まで 70,200円、ほか1名追加ごと8,640円
	備考	受付締切ました。
9月26日(木) 18時30分～	事業名	ブランディングセミナー(ブランディング委員会) 「選ばれて儲かる仕組み作りは、自社アピールから!!」
	講師	小澤 歩 氏/ブランディング・販売コンサルタント ㈱グレイス 代表取締役
	場所	栄ガスビル キングルーム
	参加費	○組合員:一人目@4,000円、二人目以降@2,000円 ○組合員以外:一人目@5,000円、二人目以降@2,000円
	定員	100名/先着順に受付、定員に達し次第締切ります。

### 【参加者の声】

●全体に対する感想/○数字だけでなく、今後の経営に対するしっかりとした「志」が持てた。○この参加費でこれだけの内容は普通の研修ではありえない。○夕食後の座談会でとても有意義な経営の話が聞けた。○財務の話も勉強になったが、講義以外の部分での経験が大きかった。○もっと早く参加できていれればと思うほど、すごくなった。

●講義・演習に対する感想/○実体験ベースで経営の話が聞けて大変参考になった。○日頃あまり知ることのない内容で難しかったが、理解は深まった。○決算書の見方や利益計画検討表の作り方など数字に疎かだったのでとても勉強になった。○講義の資料がとても役に立ち、会社の課題に気付くことができた。○グッサリくる話もあり、会社に戻ってしっかり分析と対策を立てていこうと思う。

# KOMORI

## 高品位フルカラーデジタル印刷機 Impremia C Series インプレミアCシリーズ

その仕事、KOMORIのPODに  
お任せください!

POD特設サイトにてラインアップ  
活用事例を紹介中▶

<http://www.komori-karesupport.com/digital/pod/>



株式会社 小森 コーポレーション

本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806  
名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 TEL.052-363-5011

[www.komori.com](http://www.komori.com)

## 「第13回メディア・ユニバーサル デザインコンペティション」作品募集 募集部門を新設

全日本印刷工業組合連合会では、「全てのの人にやさしく、誰もが快適に利用できること」を目的として、デザインや文字など、より多くの人に伝わる情報を提供する「メディア・ユニバーサルデザイン（MUD）活動」に取り組んでいる。その一環として、今年も「第13回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」の作品募集を行なっている。

### 【募集作品】

高齢者、障がい者、子供、外国人などに対して、見やすさ、伝わりやすさに配慮したデザイン手法を用いて制作されたもの。例：カレンダー、地図、パンフレット、パッケージ、チラシ、ポスター、ラベル、カードゲームなど。

### 【募集部門】

①グラフィックテクニック（DTP）＝文字、組版、図表、イラスト、色使いなどを工夫した作品。

②商品企画＝種別、分野は自由でMUDを活用したオリジナル作品。

③製本・加工技術＝おり、製本、形態など後加工で使いやすさを工夫した作品。

※自社制作の成果物として既に流通している製品でも応募可能。※既成の自社作品で、MUDに配慮し再制作した「before and after」の作品でも構わない。※既成作品の改善提案の場合は、知的財産権への抵触に注意する。

### 【応募資格】

〔一般の部〕プロ・アマを問わずだれでも応募可能。〔学生の部〕大学・短期大学・専門学校・高等学校に在籍している学生・生徒。

### 【応募対象作品】

2018年7月以降に制作されたもの。

### 【応募方法】

作品1点とデータ1点（CD-R、DVD、USBメモリなどの記録媒体にai、eps、

jpeg、pdfいずれかの形式でアウトライン化して保存したもの）を出品申込書とともに送る。

### 【出品料】

〔一般の部〕3,000円、〔学生の部〕無料

### 【授与賞】

〔一般の部〕経済産業大臣賞：表彰状、賞金100,000円、優秀賞：表彰状、賞金50,000円、佳作：表彰状、賞金10,000円

〔学生の部〕経済産業大臣賞：表彰状、図書カード30,000円、優秀賞：表彰状、図書カード10,000円、佳作：表彰状、図書カード3,000円

### 【作品応募先】

公益社団法人日本印刷技術協会内「第13回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係 〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11 TEL03-3384-3111

### 【問い合わせ先】

全日本印刷工業組合連合会「第13回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係 〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4F TEL03-3552-4571

## □光文堂が断裁機 特別教育「学科・実技」 講習会開く

㈱光文堂では、「第43回最新省力化製本機材展」（10月12・13の両日）開催日に併せ、断裁機オペレーターを対象に断裁機特別教育「学科・実技」講習会を開催する。断裁機従事者は、労働安全衛生法において使用頻度に関係なく、『特別教育の受講』が必須となっている。また、技能検定の製本作業の受験時においても、『断裁機特別教育の修了証の携帯』が必要となっているので、未受講者はこの機会の受講が勧められる。

●断裁機特別教育「学科・実技」講習会  
〔開催日時〕

●学科講習：10月12日（土）8時30分～17時30分（8時間）

●実技講習：10月13日（日）申し込みの定員数により午前の部9時10分／午後の部13時10分を選択（2時間）

※学科講習と実技講習の両方を受講した人には、修了証が発行される（講習日に終了証に掲載する写真撮影がある）。

●会場：㈱光文堂テクニカルステーション

ン多目的ホール 〒466-0059 名古屋市昭和区福江2-10-15

●参加費（受講料）：組合員1名／15,400円、一般1名／22,000円、テキスト代1冊／1,100円（組合員、一般共通）

※消費税込み、12日は昼食付き

※テキスト（日本印刷産業機械工業会発行）をすでにお持ちの方は購入不要。当日必ず持参する。持っていない方は必ず購入すること。

※組合員は、愛知県印刷産業団体連絡会の愛知県印刷工業組合及び愛知県製本工業組合所属の組合員

●申し込み先：㈱光文堂 〒460-0022 名古屋市中区金山2-15-18 TEL052-

331-4111（担当：浅井）、又は、愛知県製本工業組合 〒461-0005 名古屋市東区東桜2-9-22 TEL052-931-4936（担当：波多野）

## 編集だより

□厳しい時代が続く中で、他社との差別化や顧客へのアピールのために、企業として身に付けておきたいものとして、各種の認証制度の取得があります。調べてみたら多くの制度があり驚きましたが、取り敢えず取得していただきたい制度を取り上げてみました。概要ですので、具体的な内容にはHPページで検索をお奨めします。

## あいの印刷

No.574

令和元年9月10日発行

発行人 細井俊男  
編集 組織・共済委員会  
発行所 愛知県印刷工業組合  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
メディアージュ愛知1階  
TEL (052) 962-5771  
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>  
◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)

# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

**adWISE**

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

## 人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : [www.heart-group.co.jp](http://www.heart-group.co.jp)



Japan.  
Endless  
Discovery.



## インバウンドを ビジネスチャンスにつなげる。

**JPSA** **モリサワ**

モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

## MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる  
コンテンツを多言語化し、スマート  
フォンやタブレット端末に向けて、  
配信するクラウドサービス。

詳しくは

[www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

## Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、  
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、  
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの  
株式会社

## アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)



# キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing  
Supply

封筒用紙・名刺用紙・  
ハガキ・包装用資材

Printing  
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物  
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing  
Support

業務支援アプリ・  
営業支援アプリ

Printing  
System

名刺作成システム  
(ソフト、プリンター、裁断機)

**king** 株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を  
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 /  
仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /  
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

## NEXT WAVE 新たな挑戦

～変わらないために  
変わり続ける～

**KOBUNDO**

### KBD NEW PRODUCTS

PrintDoors2020  
(第56回新春機材展) 開催!  
2020年1月22日(水)・23日(木)  
名古屋市中区小企業振興会館 [吹上ホール]

#### KBD きらり

NEW

UV スポットニスとの融合で高品質で立体的な付加価値ある印刷物を!



KBD きらりは、小ロットでもロングランにも適したデジタルコーティングシステム。箔押しも標準装備しており、スポットニスとの融合で高品質で立体的な仕上がりを実現! コロナ処理を標準装備しており、様々なデジタル印刷物にも対応。デジタルコーティングなので版が必要なく、様々な印刷データを短時間でセットでき、納期短縮も可能となりました。

#### デジタル制御高精度シートカッター KBD Value Sheeter I400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。



#### KBD マルチ・テーピング・システム

NEW

両面テープ貼りに特化した製品で、セット時間が短く省スペースでの設置も可能!

●最大4ヘッドまで搭載可能センサーを通して、正確な位置にテープを貼ります。

●セミオートフィーダーを搭載しており、最大76m/分の速度で生産可能!

●558mm幅に最大4セットまでのテープヘッドが搭載可能!



#### フィニッシングソリューション KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。



印刷機材の総合商社  
**株式会社 光文堂**

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森  
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄